

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5. 0	+5. 0
令和8年度	+12. 0	+6. 0
令和7年度	+3. 7	+7. 7
令和6年度	+8. 9	+10. 5
令和5年度	+13. 2	+7. 0
令和4年度	-8	-2. 4

令和8年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立明德中学校
(明德中学校区)

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 本校 76. 0% 全国 63. 9% 県 64. 0% 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方 読むこと 書くこと 話すこと・聞くこと	重点課題	◎情報と情報との関係の様々な表し方を理解し、使うことに課題がある。(設問2三)【知識及び技能】(2)情報の扱い方に関する事項(正答率42.9%, 全国平均との差-27.5) ◇情報と情報との関係付けの仕方, 図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことに課題がある。 小 設問3二 【情報の扱い方に関する事項】(平均正答率25%) 中 設問2三 【情報の扱い方に関する事項】(平均正答率42.9%)
	改善の方策	◎情報の整理の仕方を理解した上で, 実際に話し合いの中で情報の取り出しや整理・情報の関係の明確化を図る場面を設定し指導する。 ◇情報の整理の仕方を理解させ, 実際に話したり書いたりする学習で, それらを使って, 情報を取り出し整理し, 情報の関係の明確化を図る場面を設定する。
	検証	◎全国学力(設問2三)(第2学年, 2月)目標75% 全国学力(設問2三)の類似問題(第3学年, 2月)目標75% ◇全国学力(中 設問2二)(中 第2学年 2月) 目標 75%
数学 本校 63. 0% 全国 57. 0% 県 57. 0% 数と式 図形 関数 データの活用	重点課題	◎数学的に表現したことを事象に即して解釈し, 問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。([1次関数]設問7(2)全国平均との差-19.6) ◇図形に関する具体的な事象を扱った内容に課題がある。
	改善の方策	◎関数の内容を扱う際に, 式・表・グラフを相互に関連付けるとともに, x や y の値(座標)を根拠に説明する場面を設定する。 ◇前期では, 具体物を使って, 図形の観察や構成などの活動を繰り返して, 性質を見つけたり, 確かめたりできるようにする。また, 立体図形の性質や構成の仕方について平面図形と関連付けて考えさせる。中・後期では, 平面図形や空間図形の内容を扱う際に, 模型やデジタル学習基盤を用いて操作させる活動を設定する。また, 証明を学習する際に仮定と結論を明らかにさせ, 論理的に説明させる場面を設定する。
	検証	◎全国学力(7(2))の類似問題(第2・3学年, 2月)目標40% ◇全国学力(8(3))の類似問題(第2・3学年, 2月)目標40%

【来年度に向けて】